

# ◇ 事業報告

## 事業団総括事項

平成 25 年度は、公益財団法人移行初年度であり、新制度のもと様々な規制等がある中で、コンプライアンスの強化等、法人運営におけるガバナンスの強化を心がけた運営を行った。

コンプライアンスの観点から、法人運営にかかる意思決定や諸手続きについては、関係法令や定款、行政庁等の指導に従って遂行した。

また、情報開示についても関係法令で規定されている手法に従い、関係帳簿の備え置きや事業団ホームページ上で情報を公開するとともに、役職員に対して事業団の運営する施設の利用状況等について定期的に情報提供し、事業団内外への情報発信と透明性の確保に努めた。

組織・体制面では、事業区分の見直しを行い、これまで収益事業の位置づけであったいわき市健康・福祉プラザの健康増進施設及び宿泊施設に関する事業を施設貸与事業の一つとして公益目的事業に組み入れた。また、4 名の正規職員を採用したほか、衛生委員会の設置や職員の身分証明書の作成など体制づくりを推進した。

財務面では、ペイオフ対策が未着手であったことから、運用面も考慮し国債購入と定期預金の分散等を行った。

更に、平成 25 年度は事業団の中心事業である施設貸与事業に関係する 12 の施設の次期指定管理者募集があり、事業団の安定的な運営のためにはいずれの施設管理業務も不可欠なことから、12 施設すべてに応募し次期指定管理者の指定を受けることができた。

なお、会計区分については、事業の組み替えや事務局に係る収入支出を法人会計として独立させたことを受け、公益目的事業会計、収益事業会計、法人会計の 3 つに区分し事業の運営を行った。

以上のように新たな仕組みに対応しつつ、未だ風評被害の影響も残る中、事業運営に努めた結果、公益目的事業では赤字となったが、収益事業が比較的順調だったこともあり、事業団全体としては、ほぼ収支均衡の状態で見送ることができた。

## 1 公益目的事業（社会福祉事業）

### 1. 総括事項

公益財団法人の核となる公益目的事業として、次の社会福祉事業を実施した。

○公の施設の指定管理業務

- ・老人福祉センター及び老人憩いの家
- ・児童館及び児童センター
- ・へき地保育所
- ・いわきサン・アビリティーズ
- ・いわき市健康・福祉プラザ

○いわき市からの委託事業

- ・いきいきデイクラブ事業
- ・ファミリー・サポート・センター事業
- ・いわき・ふれあい・ふくし塾運営事業
- ・障害者相談支援事業
- ・転倒骨折予防教室事業

○自主事業

- ・温泉療法事業
- ・いきいき健康教室事業

これら施設の管理運營業務並びに市の委託事業等の業務について、不特定多数の者の利益の増進に寄与することを求められる公益目的事業として、広く市民福祉の向上に寄与するべく効率的かつ円滑な運営、実施に努めた。

(1) 施設貸与事業 (表①-1～7参照)

①老人福祉施設

高齢者の健康増進やレクリエーションの場である老人福祉センター及び老人憩いの家については、高齢化が進展する中、新規利用のサークルも加わり利用件数等が増加する要因もあったが、夏の酷暑時期や今冬の大雪等極端な天候の際に利用が取り消しになることが多く、結果として5施設合わせた利用状況は、前年度並みの3,621件となり、集会室と教養娯楽室における稼働率も6割で、ほぼ前年度同様であった。

②児童厚生施設

子どもの遊び場、子育て支援の拠点である児童館・児童センターについては、植田児童館が引き続き植田駅前の貸店舗で運営を行ったが、屋外での活動も含めほぼ震災前の事業運営を行うことができた。

小名浜児童センターでは、赤ちゃんサロンや子育て支援拠点事業へ参加する比較的小さい子どもを連れた親子の利用が増加した。口コミ等により児童館が子育て支援の場として認知されてきたと考えられる。

植田児童館では、小学生の利用が増加したものの、未就学児の利用については平成24年12月に錦町の南部アリーナ内にオープンした屋内遊び場の影響で減少に転じた。

内郷児童館では、小学1年生の利用申し込みが増えたことで学童の一日平均利用人数が前年度より13人増え、小学生の利用が増加した。また、未就学児の利用についても幼児教室や赤ちゃんサロンの開催回数を増やした成果もあり、延べ1,700人余り増加した。

児童館での子育て支援に関する主要な事業であり、子育て中の保護者の相談への対応や、保護者同士の交流の場を設けることを目的とした地域子育て支援拠点事業(表①-2参照)については、植田で前述した屋内遊び場の影響もあり減少に転じたが、小名浜と内郷では赤ちゃんサロンや幼児教室との相乗効果で利用親子が増加し、三館合わせた利用状況は2割増え、延べ3,989組の親子の利用があった。

緊急雇用創出事業の児童館ボランティア指導員配置事業(表①-3参照)については、小名浜、内郷ではボランティアの活動状況は前年度並みであったが、植田では夏休み期間の利用児童増加に対する対応策として地元高校生にボランティア参加を積極的に働きかけ、ボランティアの活動実績は前年度と比べ2倍以上増える結果となり、三館合わせたボランティアの活動実績は延べ602人となった。

### ③保育施設

三和町永井地区と川前町桶売地区にいわき市で設置している二つのへき地保育所の指定管理者として、施設近郊で暮らす幼児の保育業務を実施した。また、保育所運営の一環として、アクアマリンふくしまやスパリゾートハワイアンズへの遠足、地元敬老会や他保育所との交流など園外活動にも取り組んだ。利用状況は、永井では在籍児童が9人と前年度と変わらなかったことから、延べ利用者数は若干増でほぼ前年度並みであったものの、桶売では在籍児童が10人から5人と半減したため延べ利用者数も同様に半減し、二施設合わせた延べ利用児童数は3,190人であった。

### ④障がい者教養文化体育施設（いわきサン・アビリティーズ）（表①-4参照）

障がい者のスポーツや趣味・教養の場であるいわきサン・アビリティーズについては、体育館や研修室等を障がい者や一般利用者の利用に供するとともに、車いすバスケットやスルーネットピンポンなど障がい者スポーツの競技会等を16回開催した。施設全体の利用状況は、震災後代替施設として利用していた一般利用者の利用が減少したことに加え、檜葉町小・中学校の利用が無くなったことから、8,100人余りの利用減の47,493人となったが、障がい者の利用に限ると前年度より902人増えて12,765人の利用があった。「ボッチャ」など重度障がい者や知的障がい者向けのスポーツやレクリエーションを新たに実施した成果があった。

### ⑤健康福祉施設（健康・福祉プラザ）

ア 温泉利用型健康増進施設（クアハウス）（表①-5参照）。

温泉利用型健康増進施設（クアハウス）においては、利用者が安全かつ快適に利用できるようプールの薬（塩素）注入ポンプの交換や更衣室・休憩場の床面の修繕等を実施した。

利用者数については、年間利用券利用以外の利用者が前年度比4,560人減の36,782人であったが、年間利用券利用者は10,440人増の296,619人となり、合計で333,401人となった。これは、プラザ開業以来最高利用者数であった前年度を5,880人上回る過去最高の人数であった。

ビジター客をはじめ年間利用券利用以外の利用者が減少した要因としては、大雪等の天候の影響があったことや市内の温泉施設等が再オープンしたことなどが考えられる。

一方、年間利用券利用者が増加した要因としては、健康志向の高まりにより継続的に運動をする方が増加したことや、年間利用券の更新料金が35,000円と格安なため、原発

事故による双葉郡からの避難者を含め前年度に入会した方の多くが更新したこと、また震災により市内の類似施設が休業していること等が考えられる。

#### イ 宿泊施設（表①－6～8参照）

宿泊研修施設においては、前年度と同様に東電の原発事故による風評被害の影響や天候不順により前年度比1,060人減の8,932人の利用者であった。特に関東方面からの利用者は448人減と大きな減少となった。平成22年度比では2,721人減と半分以下の利用となった。また、既存利用者が高齢化しており、リピーターの利用が逡減しているが、これに代わる新規利用者が、風評被害の影響が依然として続いており、少なかつたためと考えられる。

なお、9月～11月、1月～3月の2回に分けて実施した低廉な宿泊パックの実績は、パック利用者2,481人（前半1,327人、後半1,154人）であった。本年度については、パック未実施だった上半期と比較し、定員稼働率で7.8ポイントアップした。

温泉利用型健康増進施設（クアハウス）と宿泊施設を合わせた施設事業の収入は、158,581千円であった。一方支出は、215,345千円となり、差し引き56,764千円の赤字であった。

#### ウ 浴室付大広間

いわき市から受託している浴室付大広間については、誰でも手軽に温泉を楽しめる施設として運営した。その利用状況は、天候不順等の影響から前年度比489人減の16,162人であった。

#### エ 研修施設

同じくいわき市からの受託している研修施設については、地域社会の健全な発展のために各種団体などに会議や研修の場として提供した。その利用状況は、前年度比118時間減の3,262時間であり、前年度より若干減とほぼ前年度並みであった。因みに利用件数は、前年度比37件減の595件、利用者数は807人減の20,370人であった。

### (2) いわき市からの受託事業

#### ①いきいきデイクラブ事業（表②参照）

高齢者の社会的孤立感の解消、自立生活の助長などを主な目的とするいきいきデイクラブ事業については、老人福祉センター及び老人憩いの家を主な会場として、生きがい等につながる教養講座や高齢者向けスポーツ及び趣味の活動など各種講座等を企画、開催した。

体操やトレーニングなど要望の高い講座の割合を増やし、ほぼ計画通り実施し、459件開催の延利用者7,364人と前年度並みの実施状況となった。

② ファミリー・サポート・センター事業 (表③参照)

共働き世帯などの子育てを支援するファミリー・サポート・センター事業については、育児を援助する会員と依頼する会員を募集し、子育て援助活動の斡旋を行う事業として実施した。援助活動の斡旋に加え、事業の周知と会員登録及びスキルアップのための研修会や会員の親睦を深める交流会等の企画運営を行った。

平成 25 年度末時点での総会員数は、前年度より 5 人増の 855 人で前年度並みであった。また、支援活動件数については、放課後の学童に対するサポートを中心に前年度比 319 件増の 2, 121 件と微増となった。

③ いわき・ふれあい・ふくし塾運営事業 (表④参照)

地域福祉推進を図る目的で実施するいわき・ふれあい・ふくし塾運営事業については、市民を対象に福祉に関する講義や福祉施設等でのボランティア活動を企画運営した。

平成 25 年度は、公共交通機関の便が良いいわき駅前のいわき産業創造館を会場にして実施した。2 月の最終回が悪天候のため中止となったが、塾生申込み人数が前年度より 27 人増加したこともあり、延べ参加者は前年度から若干増の 444 人であった。

④ 障害者相談支援事業 (表⑤参照)

在宅の障がい者の自立と社会参加の促進を目的として実施する障害者相談支援事業は、福島県の指定事業者としていわき市障害者生活介護センターを拠点に、電話や面談、訪問などによる相談に応じ、必要な情報提供や助言、障がい福祉サービスの利用支援などを実施した。

また、平成 24 年度から障害福祉サービス利用の際はサービス利用計画の作成が必要となったことから、更新時期を迎えた利用者からのサービス利用計画作成依頼（計画相談）が増加し、従来の相談支援利用者からの計画相談も増加した。

その結果、計画相談は 95 件増加し、従来の相談支援件数は 189 件減少した。支援件数全体では 867 件であった。（計画相談の件数は相談回数にかかわらず計画作成数 1 つにつき 1 件と計上）

⑤ 転倒骨折予防教室事業 (表⑥参照)

要支援・要介護状態になるおそれのある高齢者を対象として、介護予防を図るために実施する転倒骨折予防教室事業は、健康・福祉プラザを実施会場にして高齢者の運動機能の向上を目指した運動プログラムを高齢者に指導するなどして実施した。

平成 25 年度は、いわき市から 1 コース（12 回）を受託し実施した。参加者数は 10 人で延べ 115 人の利用となった。

### (3)自主事業

#### ① 温泉療法事業 (表⑦参照)

温泉利用型健康増進施設である健康・福祉プラザにおいて実施する温泉療法事業については、利用について相談、問合せはあったものの温泉療法の実施には至らなかった。

#### ② いきいき健康教室事業 (表⑧参照)

健康・福祉プラザを会場に、地域住民の健康増進に寄与するため、「シェイプアップコース」「水中運動コース」「シルバーコース」の3コースを実施した。

開催数は、前年度比1期減の7期開催で、利用者数は124人減の572人であった。

### 【公益目的事業の様子】

#### 児童厚生施設 (児童館)



体操教室 (内郷)



ボランティアによる演奏会 (植田)



絵本の読み聞かせ（小名浜）

永井保育所（へき地保育所）



三和ふれあい館にて①



三和ふれあい館にて②

いわきサン・アビリティーズ



卓球大会



ブラインドテニス大会



フライングディスク大会



ファミリー・サポート・センター



登録研修会



講演会



交流会

いわき・ふれあい・ふくし塾運営事業



第1回講義の様子

いきいき健康教室事業（健康・福祉プラザ）



水中運動コース①



水中運動コース②

①-1 施設貸与事業(各施設の利用状況)

	施設名	平成25年度①	平成24年度②	比較 ①-②	平成22年度
老人施設	平老人福祉センター	732件	768件	△ 36件	522件
	小名浜老人憩いの家	818	742	76	718
	勿来老人福祉センター	641	700	△ 59	583
	内郷老人福祉センター	616	623	△ 7	483
	四倉老人福祉センター	814	759	55	499
	件数計	3,621	3,592	29	2,805
児童厚生施設	小名浜児童センター	24,547人	22,374人	2,173人	20,094人
	(※内小学生)	(11,130)	(11,292)	△ 162	(10,721)
	(※内プール利用者)	(1,811)	(1,937)	△ 126	(1,824)
	(※地域活動推進事業)	(1,284)	(628)	656	(894)
	植田児童館	12,385	13,088	△ 703	14,946
	(※内小学生)	(7,393)	(6,744)	649	(3,292)
	(※内プール利用者)	(0)	(0)	0	(3,174)
	(※地域活動推進事業)	(477)	(1,108)	△ 631	(1,107)
	内郷児童館	25,468	19,962	5,506	17,159
	(※内小学生)	(11,289)	(7,496)	3,793	(4,540)
	(※内プール利用者)	(2,221)	(3,841)	△ 1,620	(3,645)
	(※地域活動推進事業)	(1,361)	(1,362)	△ 1	(710)
	人数計	62,400	55,424	6,976	52,199
	(※内小学生)	(29,812)	(25,532)	4,280	(18,553)
(※内プール利用者)	(4,032)	(5,778)	△ 1,746	(8,643)	
(※地域活動推進事業)	(3,122)	(3,098)	24	(2,711)	
保育所	永井保育所	1,847人	1,621人	226人	2,988人
	桶売保育所	1,343	2,468	△ 1,125	2,034
	人数計	3,190	4,089	△ 899	5,022
いわきサン・アビリティーズ		47,493人	55,638人	△ 8,145人	41,992人
健康・福祉プラザ	健康増進施設	333,401人	327,521人	5,880人	269,670人
	(※年間利用券利用)	(296,619)	(286,179)	10,440	(235,357)
	宿泊施設	8,932	9,992	△ 1,060	10,885
	浴室付大広間	16,162人	16,651人	△ 489人	14,086人
	研修施設	3,262時間	3,380時間	△ 118時間	2,411時間

### ①-2 地域子育て支援拠点事業の実施状況

		平成25年度①	平成24年度②	比較 ①-②	平成22年度
小名浜	利用親子	1,639 組	1,381 組	258 組	1,328 組
	相談件数	406 件	355 件	51 件	272 件
植田	利用親子	783 組	1,030 組	△ 247 組	855 組
	相談件数	474 件	675 件	△ 201 件	337 件
内郷	利用親子	1,567 組	947 組	620 組	818 組
	相談件数	206 件	217 件	△ 11 件	213 件
合計	利用親子	3,989 組	3,358 組	631 組	3,001 組
	相談件数	1,086 件	1,247 件	△ 161 件	822 件

※植田児童館の平成23年度は10月から実施

### ①-3 児童館ボランティア指導員配置事業の実施状況

		平成25年度①	平成24年度②	比較 ①-②	平成22年度
小名浜	延活動人数	189 人	125 人	64 人	55 人
	延活動時間	208 時間	207 時間	1 時間	135 時間
植田	延活動人数	199 人	89 人	110 人	120 人
	延活動時間	608 時間	245 時間	363 時間	285 時間
内郷	延活動人数	214 人	214 人	0 人	192 人
	延活動時間	289 時間	336 時間	△ 47 時間	297 時間
合計	延活動人数	602 人	428 人	174 人	367 人
	延活動時間	1,105 時間	788 時間	317 時間	717 時間

※各登録ボランティア人数

( ) 内は前年の人数 小名浜 : 15人(9) 植田 : 34人(16) 内郷 : 13人(14)

### ①-4 いわきサン・アビリティーズ事業実施状況

大会・事業名	参加人数	大会・事業名	参加人数
卓球大会	16	ブラインドテニス大会	26
車いすテニス大会	6	教養講座作品展示会	10
スルーネットピンポン大会	22	フライングディスク大会	22
車いすバスケット大会	52	オセロ大会	12
スポーツレクリエーション交流会	24	バスケット大会	22
サウンド・テーブル・テニス大会	12	障がい者スポーツフェスティバル	37
ボッチャ交流会	26	ショートテニス大会	12
卓球バレー交流会	21	アーチェリー競技会	5

①-5 健康増進施設の利用状況

(単位 人)

区分	利用人数			構成比	前年度 ②	比較 ① - ②	平成 22年度	
	男性	女性	合計①					
ビ ジ タ	高齢者	3,493	4,623	8,116	2.4%	9,271	△ 1,155	6,278
	障害者	441	401	842	0.3%	866	△ 24	686
	一般利用(大人)	2,611	1,941	4,552	1.4%	5,380	△ 828	4,197
	〃 (小人)	868	893	1,761	0.5%	2,051	△ 290	1,423
	〃 (夜間)	2,789	1,513	4,302	1.3%	4,841	△ 539	3,934
小計	10,202	9,371	19,573	5.9%	22,409	△ 2,836	16,518	
年間利用券利用	159,939	136,680	296,619	89.0%	286,179	10,440	235,357	
宿 泊 者	高齢者等	219	298	517	0.2%	390	127	499
	一般利用(大人)	143	226	369	0.1%	298	71	521
	〃 (小人)	58	109	167	0.1%	102	65	159
小計	420	633	1,053	0.3%	790	263	1,179	
回 数 券	高齢者等	1,072	1,201	2,273	0.7%	2,212	61	1,554
	一般利用(大人)	446	437	883	0.3%	1,172	△ 289	1,050
	〃 (小人)	21	9	30	0.0%	66	△ 36	133
小計	1,539	1,647	3,186	1.0%	3,450	△ 264	2,737	
入場券利用	3,996	6,619	10,615	3.2%	11,322	△ 707	10,681	
その他利用	761	1,594	2,355	0.7%	3,371	△ 1,016	3,198	
合計	176,857	156,544	333,401	100.0%	327,521	5,880	269,670	

①-6 宿泊施設の利用状況

(単位 人)

区 分	利用人数			構成比	前年度 ②	比 較 ①-②	平成22年度	
	男性	女性	合計①					
宿 泊 施 設	高齢者・障害者	2,361	3,599	5,960	66.7%	6,143	△ 183	7,512
	障害者(小人)	7	2	9	0.1%	7	2	14
	一般利用(大人)	1,242	1,347	2,589	29.0%	3,355	△ 766	2,773
	〃 (小人)	169	205	374	4.2%	487	△ 113	586
合計	3,779	5,153	8,932	100.0%	9,992	△ 1,060	10,885	

①-7 宿泊施設の稼働状況

(単位 %)

	平成25年度①	平成24年度②	比較① - ②	平成22年度
部屋稼働率	65.5	73.3	△ 7.8	79.3
定員稼働率	51.0	57.0	△ 6.0	62.1

①-8 宿泊者の地域別利用

(単位 人)

区 分		平成25年度 ①	構成比	平成24年度 ②	比 較 ①-②	平成22年度
地 域 別	いわき市内	3,815	42.7%	3,970	△ 155	3,954
	福島県(いわき市を除く)	2,266	25.4%	2,537	△ 271	869
	関東	2,518	28.2%	2,966	△ 448	5,239
	北海道・東北(福島を除く)	207	2.3%	240	△ 33	613
	上記以外	126	1.4%	279	△ 153	210
	合 計	8,932	100.0%	9,992	△ 1,060	10,885

② いきいきデイクラブ事業の実施状況

	平成25年度①		平成24年度②		比較 ①-②		平成22年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
教養講座(健康・ 生きがい関係)	115	2,161	135	2,586	△ 20	△ 425	148	3,111
高齢者スポーツ 活 動	247	3,898	192	3,081	55	817	181	2,851
手芸・絵画等趣味 の活動	50	706	87	1,085	△ 37	△ 379	75	1,032
その他(会食・奉 仕活動)	47	599	43	550	4	49	34	409
合 計	459	7,364	457	7,302	2	62	438	7,403

③ ファミリー・サポート・センター事業の実施状況

	平成25年度①		平成24年度②		比較 ①-②		平成22年度	
依 頼 会 員 数	452		449		3		541	
協 力 会 員 数	326		322		4		313	
両 方 会 員 数	77		79		△ 2		108	
計	855		850		5		962	
支 援 活 動 件 数	2,121		1,802		319		2,613	
登 録 研 修 会	3回	43人	3回	42人	0回	1人	3回	65人
会 員 研 修 会	6回	79人	6回	83人	0回	△ 4人	6回	100人

※その他 交流会：2回、講演会1回

④ いわき・ふれあい・ふくし塾運営事業の実施状況

	平成25年度①		平成24年度②		比較 ①-②		平成22年度	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
塾生・卒業生数	85人	60人	58人	42人	27人	18人	80人	57人
講義実施状況	7回	370人	8回	313人	△1回	57人	9回	420人
課外活動実施状況	9回	74人	11回	96人	△2回	△22人	13回	93人
計	16回	444人	19回	409人	△3回	35人	22回	513人

⑤ 障害者相談支援事業の実施状況

		平成25年度①	平成24年度②	比較 ①-②	平成22年度
登録者人数		106人	87人	19人	113人
支援 件 数	障害者福祉サービス等の利用援助	259件	380件	△121件	363件
	社会資源活用のための支援	376	484	△108	136
	社会生活を高めるための支援	129	100	29	361
	専門機関の紹介	1	0	1	0
	その他	1	10	△9	29
	計画相談	101	6	95	0
	合計	867件	980件	△113件	889件

⑥ 転倒骨折予防教室事業の実施状況

	平成25年度①			平成24年度②			比較 ①-②			平成22年度		
	受託回数	参加者数	延人数	受託回数	参加者数	延人数	受託回数	参加者数	延人数	受託回数	参加者数	延人数
参加状況	回	人	人	回	人	人	回	人	人	回	人	人
	12	10	115	24	19	199	△12	△9	△84	36	26	265

⑦ 温泉療法事業の実施状況

(単位 人)

	平成25年度①	平成24年度②	比較①-②	平成22年度
相談・問合せ件数	2	2	0	1
温泉療法実施者	0	0	0	1

⑧ いきいき健康教室事業

(単位 人)

	平成25年度①	平成24年度②	比較①-②	平成22年度
シルバーコース	179	241	△62	233
シェイプアップコース	152	194	△42	111
水中運動コース	241	261	△20	275
合計	572	696	△124	619

## 2 収益事業（介護事業）

### 1. 総括事項

平成 25 年度は、公益財団法人に移行したことにより、収益事業として、健康・福祉プラザにおいて、通所介護事業と居宅介護支援事業を実施し、障害者生活介護センターにおいて障害者生活介護事業を実施した。

いずれの事業も、市民福祉の向上に寄与するという事業団の目的を果たすため、在宅で暮らす要介護者の自立的な生活の支援を実施した。

また、これらの介護事業は、事業団の安定的な運営のために財務面で重要な役割を担うことから事業運営の効率化を図り収益の確保に努めた。

通所介護事業においては、在宅で暮らす要介護・要支援の高齢者を対象にデイサービス事業を実施した。

居宅介護支援事業においては、介護保険サービスの利用を希望する世帯を訪問し、地域の介護サービス情報提供を行い、利用者のサービス選択の利便を図ったケアプランの作成に努めた。

障害者生活介護センターにおいては、在宅で暮らす障がい者を対象に通所による生活介護サービスの提供を行い、家族の介護負担軽減と障がい者の地域生活支援を実施した。

これら介護事業（収益事業）の収入は、三事業合わせて 123,566 千円であった。一方、支出は 95,596 千円となり、差し引き 27,970 千円の黒字となった。

#### (1) 通所介護事業（表①－1～2 参照）

通所介護事業では、利用者拡大のため周辺居宅介護支援事業所への働きかけや、利用者一人一人の要望、目的にあった個別サービスを提供した。

また、限られた職員体制のなかでより効率的な運営を図るために送迎ルートの見直しなどを行ったが、天候不順等の影響もあり平成 25 年度の利用者数は 5,562 人（通所介護 4,000 人、介護予防 1,562 人）となり、前年度比、216 人の減となった。

収入については 45,259 千円、支出は 33,498 千円となり、差し引き 11,761 千円の黒字であった。

#### (2) 居宅介護支援事業（表② 参照）

居宅介護支援事業では、前年度同様、通所介護事業の業務と兼務しながらのケアプラン作成業務となった。

本年度の件数は前年度比 5 件減の総数 304 件となった。

収入については 2,882 千円、支出は 5,194 千円となり、差し引き 2,312 千円の赤字であった。

#### (3) 障害者生活介護センター（表③－1～2 参照）

新規利用者の登録に関しては、家庭環境・家庭介護力・介護負担状況を勘案して、より緊急性のある対象者を優先しながら、可能な限り新規利用者の受け入れを



行うとともに複数回利用の促進を図った。しかし、天候不順やインフルエンザの影響、職員体制が整わなかった時期があったことにより利用者数で前年度比 32 人減の 7,844 人であった。

収入については 74,153 千円、支出は 56,904 千円となり、差し引き 17,249 千円の黒字であった。

## 【収益事業の様子】

### 健康・福祉プラザ通所介護事業



避難訓練①



避難訓練②

①-1 通所介護事業利用状況

	平成25年度①	平成24年度②	比較①-②	平成22年度
(1)年度末利用登録者数 (人)	57	62	△ 5	60
(2)年度開所日数 (日)	305	307	△ 2	291
(3)年間利用予定者数 (人)	4,392	4,635	△ 243	4,180
(4)年間延利用者数 (人)	4,000	4,221	△ 221	3,856
(5)年間利用率 (%)	91.1%	91.1%	0.0	92.2%
(6)1日当たり平均利用者数 (人)	13.1	13.7	△ 0.6	13.3

①-2 通所介護事業利用状況(介護予防)

	平成25年度①	平成24年度②	比較①-②	平成22年度
(1)年度末利用登録者数 (人)	27	21	6	26
(2)年度開所日数 (日)	305	307	△ 2	291
(3)年間利用予定者数 (人)	1,799	1,753	46	2,042
(4)年間延利用者数 (人)	1,562	1,557	5	1,845
(5)年間利用率 (%)	86.8%	88.8%	△ 2.0	90.4%
(6)1日当たり平均利用者数 (人)	5.1	5.1	0.0	6.3

② 居宅介護支援事業:ケアプラン作成件数

(単位 件)

区分	平成25年度①	構成比	平成24年度②	比較①-②	平成22年度
要支援 1	1	0.33%	8	△ 7	14
要支援 2	84	27.63%	60	24	33
要介護 1	63	20.72%	37	26	32
要介護 2	55	18.09%	79	△ 24	108
要介護 3	56	18.42%	78	△ 22	31
要介護 4	42	13.82%	36	6	82
要介護 5	3	0.99%	11	△ 8	22
合計	304	100.0%	309	△ 5	322

③-1 障害者生活介護センター利用状況

(単位 人)

障害程度区分	平成25年度①	構成比	平成24年度②	比較①-②	平成22年度
区分 2	777	9.91%	819	△ 42	1,029
区分 3	1,890	24.09%	1,946	△ 56	1,638
区分 4	1,810	23.07%	1,823	△ 13	1,603
区分 5	1,462	18.64%	1,490	△ 28	665
区分 6	1,905	24.29%	1,798	107	1,402
合計	7,844	100.0%	7,876	△ 32	6,337

③-2 障害者生活介護センター 登録者動静

(単位 人)

新規契約	契約解除	利用回数		区分変更	
		増	減	重	軽
8	7	13	1	2	2

### 3 評議員会・理事会報告事項

日時	出席	議案番号	件名
第1回 評議員会 25.4.23 開催	評議員 4名 理事 2名 監事2名	第1号	公益財団法人いわき市社会福祉施設事業団 評議員の選任について
		第2号	公益財団法人いわき市社会福祉施設事業団 理事の選任について
		議案第1号、第2号、いずれも議決	
第88回 理事会 25.4.23 開催	理事 6名 監事 2名	第1号	理事長（代表理事）の選定について
		第2号	専務理事（業務執行理事）の選定について
		第3号	事務局長の選任について
		議案第1号から第3号まで、いずれも議決	
第89回 理事会 25.5.29 開催	理事 7名 監事 2名	第1号	平成24年度財団法人いわき市社会福祉施設 事業団事業報告及び決算報告について ※平成24年度決算審査については、平成25 年5月27日に実施
		第2号	第2回評議員会の招集の決定について
		第3号	平成25年度資金調達及び設備投資の見込み について
		議案第1号から第3号まで、いずれも議決	
		報告事項	理事長・副理事長・専務理事の職務の執行状 況について
第2回 評議員会 25.6.25 開催	評議員 4名 理事 2名 監事 2名	第1号	平成24年度財団法人いわき市社会福祉施設 事業団事業報告及び決算報告について
		議案第1号、議決	

第90回 理事会 25.12.18 開催	理事 7名 監事 1名	第1号	専決処分（平成25年度収支補正予算（第1号））の承認について
		第2号	平成25年度収支補正予算（第2号）について
		第3号	監事選任のための評議員会開催について
		議案第1号から第3号まで、いずれも議決	
		報告事項	次期指定管理者募集に係る申請及び結果について
第3回 評議員会 26.1.6 開催	評議員 4名 理事 2名 監事 2名	第1号	監事の選任について
		議案第1号、議決	
		報告事項	次期指定管理者募集に係る申請及び結果について
第91回 理事会 26.1.22 開催	理事 6名 監事 2名	第1号	消費税率改定に伴ういわき市健康・福祉プラザ利用料金の改定について
		議案第1号、議決	
第92回 理事会 26.3.24	理事 7名 監事 2名	報告 第1号	平成25年度施設等利用者数見込及び収支決算見込について
		報告 第2号	理事長・副理事長・専務理事の職務の執行状況について
		第1号	公益財団法人いわき市社会福祉施設事業団給与規程の改正について
		第2号	平成26年度事業計画について
		第3号	平成26年度収支予算について
		第4号	資金調達及び設備投資の見込みについて
		議案第1号から第4号まで、いずれも議決	

※ 平成 25 年 4 月 12 日 決議の省略による理事会決議  
「第 1 回評議員会招集の決定について」

#### 4 役員の変動事項

氏 名	役 職 名	発 生 年 月 日	理 由	備 考
御代田 公男	評議員 (会長)	25. 4. 1	就 任	25. 4. 1 登記
木島 勇道	評議員	25. 4. 1	就 任	25. 4. 1 登記
小松 実千江	評議員	25. 4. 1	就 任	25. 4. 1 登記
本間 静夫	評議員	25. 4. 1	就 任	25. 4. 1 登記
柳澤 孝主	評議員	25. 4. 1	就 任	25. 4. 1 登記
鈴木 英司	理 事 長	25. 4. 1	就 任	25. 4. 1 登記
園部 義博	副理事長	25. 4. 1	就 任	25. 4. 1 登記
渡邊 昭	専務理事	25. 4. 1	就 任	25. 4. 1 登記
強口 暢子	理 事	25. 4. 1	就 任	25. 4. 1 登記
鈴木 一	理 事	25. 4. 1	就 任	25. 4. 1 登記
古館 信義	理 事	25. 4. 1	就 任	25. 4. 1 登記
村田 和夫	理 事	25. 4. 1	就 任	25. 4. 1 登記
齋藤 和夫	監 事	25. 4. 1	就 任	25. 4. 1 登記
佐藤 忠信	監 事	25. 4. 1	就 任	25. 4. 1 登記
本間 静夫	評議員	25. 4. 2	辞 任	25. 5. 16 登記
鈴木 英司	理 事 長	25. 4. 2	辞 任	25. 5. 16 登記

渡邊 昭	専務理事	25. 4. 2	辞 任	25. 5. 16 登記
赤津 隆彦	評議員	25. 4. 23	就 任	25. 5. 16 登記
前田 直樹	理 事 長	25. 4. 23	就 任	25. 5. 16 登記
愛川 邦彦	専務理事	25. 4. 23	就 任	25. 5. 16 登記
佐藤 忠信	監 事	25. 9. 26	辞 任	25. 10. 7 登記
佐山 充	監 事	26. 1. 6	就 任	26. 1. 20 登記
赤津 隆彦	評議員	26. 3. 31	辞 任	26. 4. 11 登記
園部 義博	副理事長	26. 3. 31	辞 任	26. 4. 11 登記

## 5 職員数に関する事項

(単位 人)

施設等名	事務局 長	館 長	次 長	副 館 長	施 設 長	主 任	事 務 職 員	児 童 厚 生 員	保 育 士	体 育 指 導 員	看 護 師	介 護 支 援 専 門 員	生 活 相 談 員	指 導 員	嘱 託 職 員	臨 時 雇 用	合 計
事務局	1					1	1										3
平老人福祉センター					(1)										1		1 (1)
小名浜老人憩いの家					(1)											1	1 (1)
勿来老人福祉センター					(1)											1	1 (1)
内郷老人福祉センター					(1)											1	1 (1)
四倉老人福祉センター					(1)											1	1 (1)
小名浜児童センター					1			2								2	5
植田児童館					(1)			2								3	5 (1)
内郷児童館					1			1								3	5
永井保育所					(1)				1						1		2 (1)
桶売保育所					(1)				1						1		2 (1)
いわきサン・アビリティーズ					(1)	1									1	2	4 (1)
ファミリー・サポート・センター					(1)		1									1	2 (1)
健康・福祉プラザ	総務					1	2								1		4 0
	健康増進 宿泊研修		(1)			1	2			3						3	9 (1)
	通所介護 居宅介護支援				(1)	1						1	2			5	9 (1)
障害者生活介護センター					1	1	2				2	1		1		6	14
計	1	(1)	0	0	3(11)	6	8	5	2	3	2	2	2	1	5	29	69 (12)

( )は兼務職員。臨時雇用にはパート雇用も含む。

平成26年3月31日現在